

宮城県の木材需給とその動向 (H30速報値)

出典：農林水産省「木材統計調査」

表1 素材生産量の推移 (単位:千m³)

年次	総数	内 訳		用 途 別			
		県内消費量	県外移出量	製材	合板	チップ	(パルプ)
H20	(615) 590	(581) 556	34	185	220	185	(25)
H21	(514) 494	(485) 465	29	170	175	149	(20)
H22	(491) 471	(464) 444	27	151	181	139	(20)
H23	(388) 382	(344) 338	44	157	96	129	(6)
H24	(445) 435	(419) 409	26	160	165	110	(10)
H25	(479) 470	(451) 442	28	158	208	104	(9)
H26	(539) 530	(521) 512	18	176	243	111	(9)
H27	(548) 537	(526) 515	22	173	242	122	(11)
H28	(597) 586	(555) 544	42	185	235	166	(11)
H29	(590) 578	(572) 560	18	167	285	126	(12)
H30	(626) 614	(585) 573	41	181	283	150	(12)

注：()書きはパルプ用の生産量を加えた値であり、木材需給動態調査(林業振興課調べ)による数量である。

表2 県内素材の需要量・供給量総括表 (単位:千m³)

年次	需 要 量					総数	供 給 量			外 材
	総数	製材用	合板用	チップ用	パルプ用		国 産 材			
							計	自県材	他県材	
H20	(1,258) 1,189	234	754	201	(69)	(1,258) 1,189	(950) 881	(581) 556	(369) 325	(308) 308
H21	(982) 922	209	544	169	(60)	(982) 922	(874) 814	(485) 465	(389) 349	(108) 108
H22	(1,008) 950	195	597	158	(58)	(1,008) 950	(859) 801	(464) 444	(395) 357	(149) 149
H23	(640) 620	166	323	131	(20)	(640) 620	(560) 540	(344) 338	(216) 202	(80) 80
H24	(1,078) 1,043	210	701	132	(35)	(1,078) 1,043	(863) 828	(419) 409	(444) 419	(215) 215
H25	(1,124) 1,094	214	771	109	(30)	(1,124) 1,094	(932) 902	(451) 442	(481) 460	(192) 192
H26	(1,232) 1,204	227	848	129	(28)	(1,232) 1,204	(1,028) 1,000	(521) 512	(507) 488	(204) 204
H27	(1,236) 1,206	208	856	143	(29)	(1,236) 1,206	(1,020) 1,090	(526) 515	(594) 575	(116) 116
H28	(1,303) 1,275	204	x	x	(28)	(1,303) 1,275	(1,153) 1,125	(572) 544	(610) 582	(150) 150
H29	(1,323) 1,295	209	x	x	(28)	(1,323) 1,295	(1,192) 1,164	(572) 560	(620) 604	(131) 131
H30	(1376) 1,349 [104]	x	997	x	(27) [100]	(1376) 1,349 [104]	(1,256) 1,229 [106]	(585) 573 [102]	(671) 656 [108]	(120) 120 [92]

注1：()書きは、パルプ用の需要・供給量を加えた値であり、木材需給動態調査(林業振興課調べ)による数量である。

注2：H30下段 [] は、対前年比(%)である。

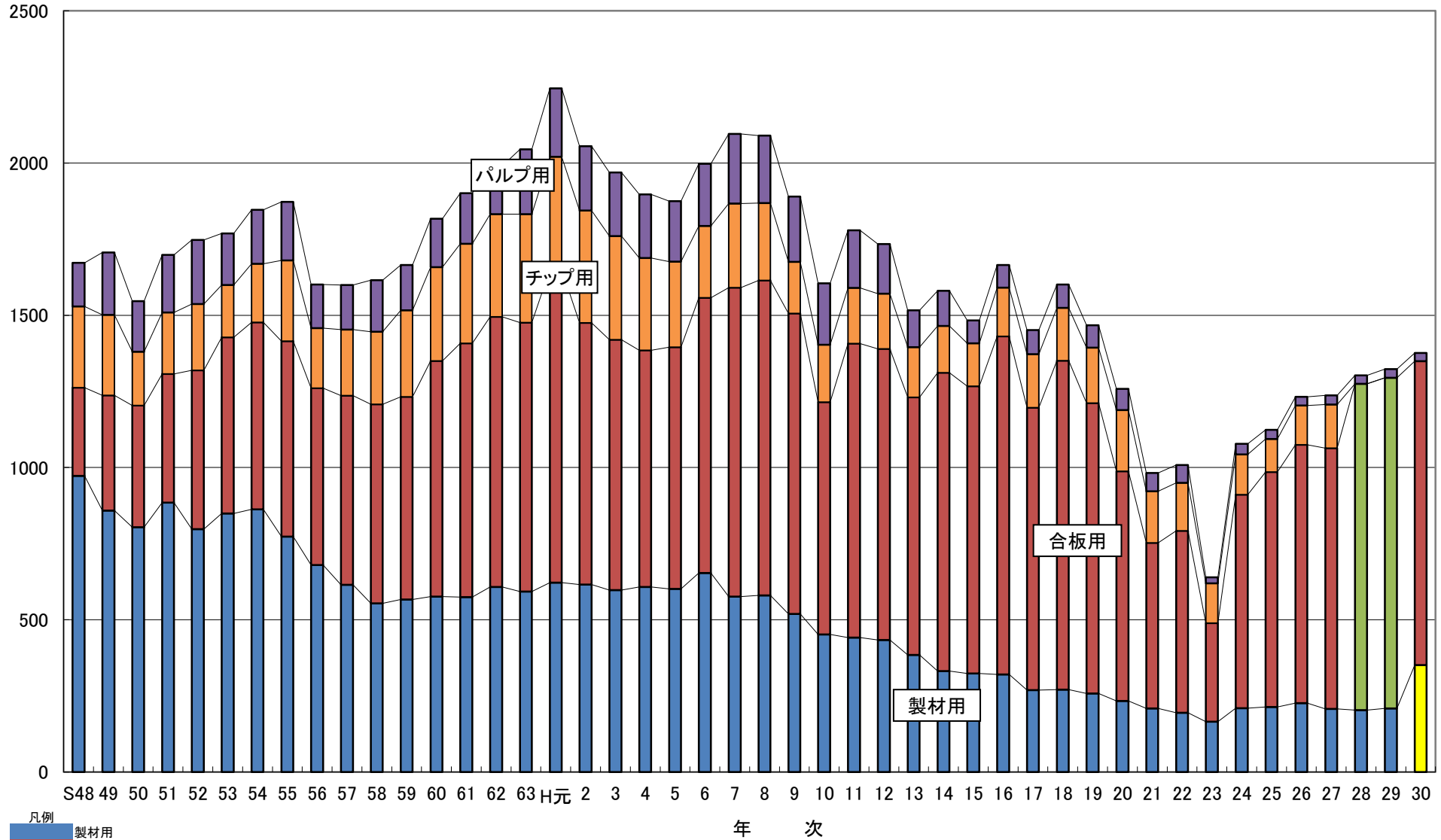
注3：xは非公表データを示す。

参考：ここで扱う木材の需給量とは、原木の形で県内の製材工場(製材用)、合板工場(合板用)、チップ工場(チップ用)、パルプ・製紙工場(パルプ用)の各部分に原材料として入荷した木材の量のことをいう。したがって、県外や海外から原木以外の形で本県に搬入され、利用されている木材加工品(チップ、合板、製材品など)は木材の需給には含めていない。また、原木であっても薪炭材及びきのこ栽培用原木は当動向報告には含まれない。

需要量

千m3

素材の用途別需要量の推移【宮城県】



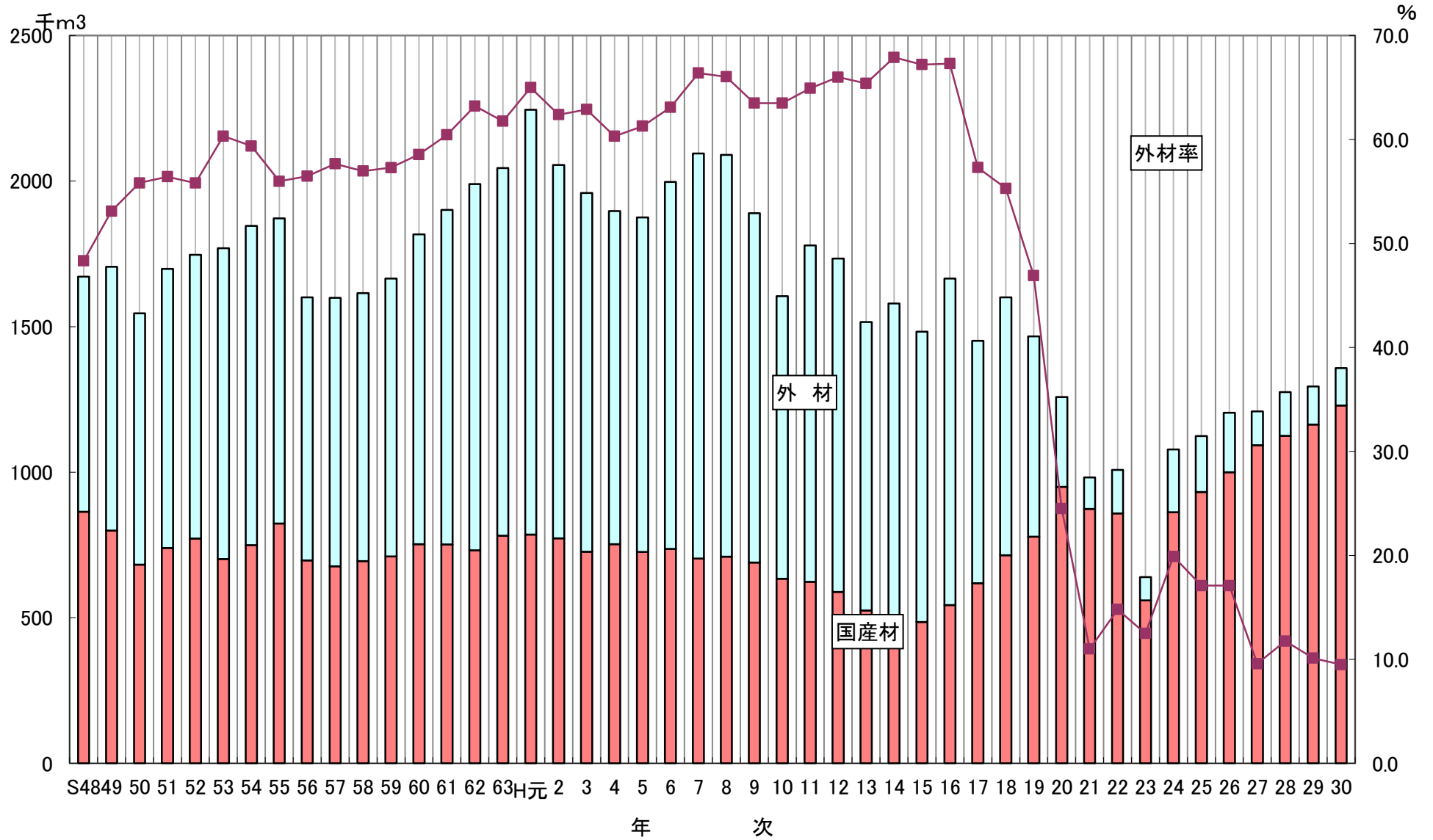
- 凡例
- 製材用
 - 合板用
 - チップ用
 - パルプ用
 - 合板用, チップ用
 - 製材用, チップ用

出典: 木材需給報告書, 木材統計(農林水産省統計情報部)

注2: H28, H29の合板及びチップ需要量, H30の製材及びチップ需要量については, 基となるデータが非公表であったため, それぞれ合板及びチップ, 製材及びチップの合計値とする。

需要量

国産材・外材別素材需要量及び外材率【宮城県】

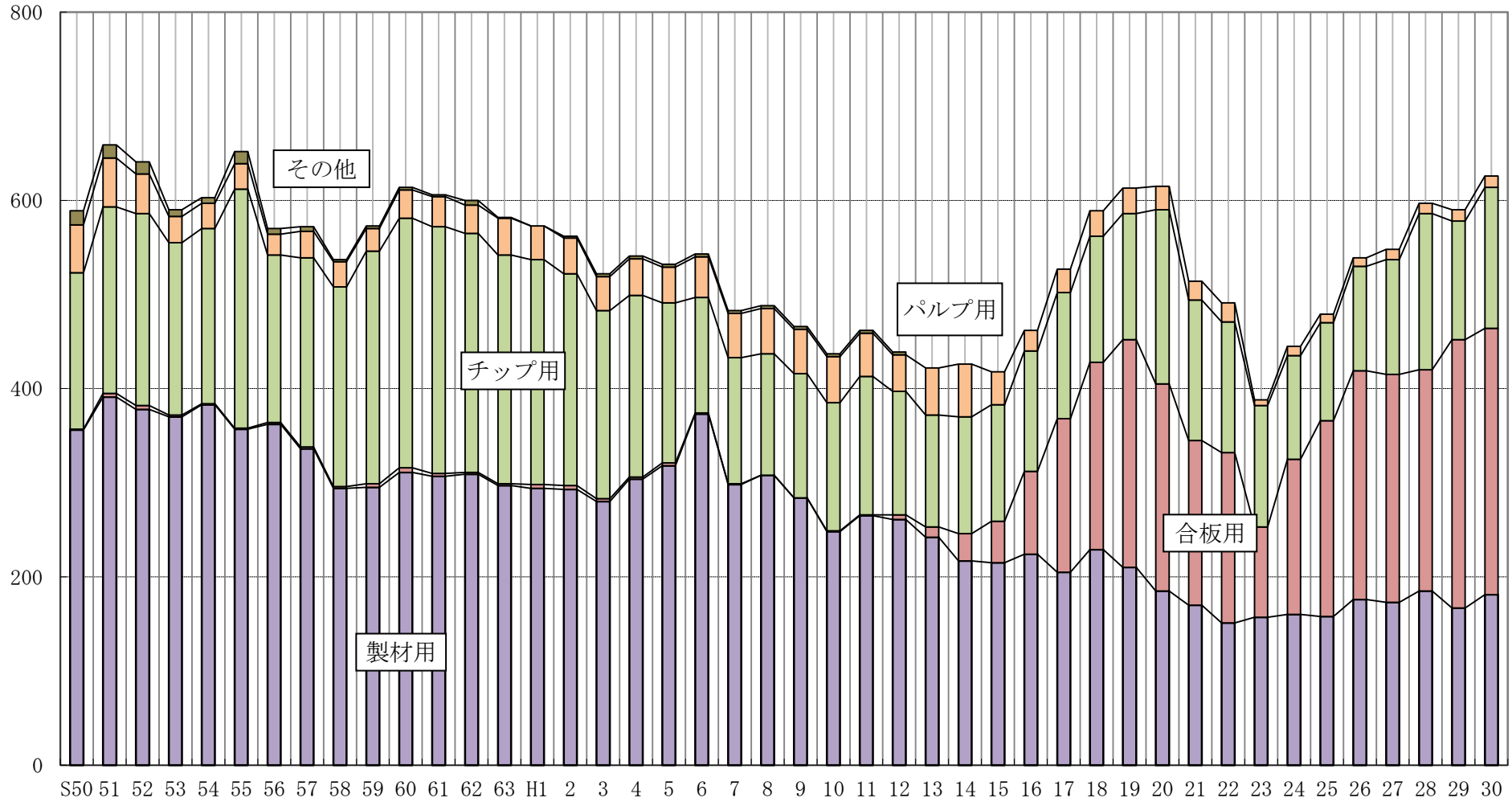


出典：木材需給報告書，木材統計（農林水産省統計情報部）

注：パルプ用需要量を含む（平成12年までは木材需給報告書，平成13年以降は木材需給動態調査（林業振興課調べ）による）

生産量 千m³

用途別素材生産量の推移 【宮城県】



出典：木材需給報告書，木材統計（農林水産省統計情報部）

注：パルプ用，その他用については，平成12年までは木材需給報告書による数量，平成13年以降については木材需給動態調査（林業振興課調べ）による。